

～島原の歴史を振り返る～

市制施行 75 周年記念

島原市の歩み展

島原市の歩み展



市制施行75周年を記念して4月1日から島原文化会館および有明総合文化会館で「島原市の歩み展」を開催しました。

オープニングセレモニーには、古川市長や本田議長のほか、兄弟都市・豊後高田市からは鴛海副市長と安達議長、姉妹都市・福知山市からは伊東副市長と大谷副議長なども参加し、島原市の市制施行75周年を祝いました。

会場には、島原市の75年の歩みを記した年表をはじめ、古く懐かしいものや雲仙・普賢岳噴火災害の記録など写真、パネル約110点のほか、昔の「広報しまばら」・「広報ありあけ」の一部などを紹介。訪れた市民らは当時を懐かしみ、昔話に花を咲かせていました。



内港と埋め立て前の外港 (明治30年頃)



白土湖 はこ舟 (大正15年)



はぜの実とり (昭和27年頃)



島原商業高校 サッカー日本一 (昭和60年)



なつかしの
フォトグラフ



大三東村と湯江村が合併し「有明村」が誕生 (昭和30年)



長崎国体 開催 (昭和44年)



プロ野球オープン戦 (昭和39年)



広馬場商店街 (昭和30年頃)